



以前の連載で掲載した「ROOF DECKER」のようなカフェ側の外観。屋根付きのバルコニーがカフェゾーンとオフィスゾーンを違和感なく連結するバッファゾーンになっていて、直接ルーフトップにアクセスできる車輪付きタラップも特徴です。昔の飛行場のようなイメージで、心の軽快感を演出します。またサイドのジュラルミンカウルが、この建物のサインボードにもなっているわけです。正面玄関ではなくこのタラップからアクセスしてくれる仕事関係の人たちは、気の置けない自由な発想の会社のイメージを印象付けられることでしょう。



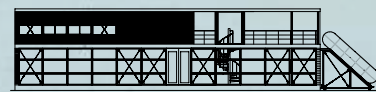
Theme

オフィスにミッドセンチュリースタイルのカフェをドッキングさせた実際例

オフィスにデイトナハウスのカフェが併設されることで、人が集まる元気な場所が出来上がります。

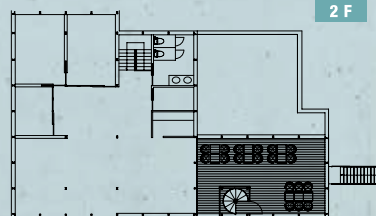


FLOOR PLAN

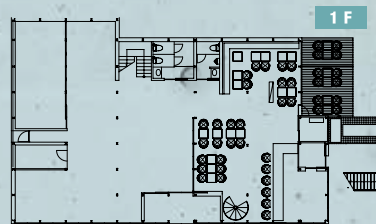


縦横比率を意識し、横長のイメージでデザインしたオフィス&カフェ。外観にはガラスを多用することで「抜け感」を演出してみました。いわゆる普通のアルミサッシでは、どこか見たことあるような建物になりますし、せっかくの鉄骨の素材感は消えてしまいます。しかしシャープなスチールの焼き付けサッシなら、他にはない印象を形成することが可能となるのです。中央から少し右寄りのらせん階段が外観イメージのポイントです。

2F



1F



INFORMATION LDKinc.

デイトナをはじめ、カーマガジンでの長期連載、ムック本であるCAR&HOMEにて、常にクルマと住宅の関係について提案し続けてきた建築プロデュース会社LDK inc. 建築設計はもちろんのこと、建築システムの開発や商品開発も行う。

代表: 玉田 敦士
WEB: www.ldk.co.jp
TEL: 03-6228-4933

DAYTONA HOUSE OFFICIAL HP
www.daytona-house.com

事務所やお店を新築するとき、同じスペースにカフェなどの人が集まる機能を併設するケースが増え、すっかり定着した感があります。*カフェはメディアである、そんな言葉もあるくらい、カフェは本来生活スタイルのヒントや新しい情報などが集積されて発信されていく場所。その媒介がここを落ち着かせてくれるおいしいコーヒーというのが理想的なカフェです。しかし、殺風景なオフィスを何の考えもなしにカフェと合体させても違和感がかりが際立つという残念な例も少なくありません。そこで今回はLGSシステムを使ったオフィスとカフェが一体となった建築例をご紹介します。因みにこれは北海道の苫小牧で初秋の完成を目指して進行中の建物です。

艶消しブラックの鉄骨の素材感と、良質な床材やインナーグリーンとの相乗効果でオフィスは新しいアイデアや創造性を生み出す場所にふさわしい空間になります。その素材感をそのまま連続的にカフェのミッドセンチュリースタイルに連動させるのです。カッコいいオフィス、来客も楽しい打合せを期待してきます。

カフェ空間は2部構成。庇を伸ばしてガラスウォールの開放感を大切にしたい1F空間と、らせん階段や特製のタラップでアクセスする屋根付きのルーフトップのスペースです。これは以前にもご紹介した「ROOF DECKER」の応用編で、この部分がオフィスとカフェのイメージをスムーズに連結するバッファ的役割を果たすゾーンとなっています。オフィスビルとはまったく違う顔つきの建物の印象。しかしながら機能的な空間性。その両立がポイントになります。カフェのお客様も全く抵抗なくくつろげるわけです。ぜひあなたのビジネスシーンにも採用を考えてみてください。

Text/Atsushi TAMADA CG/Kenta KITAGAWA (ldk), Soma YOKOI

What's Daytona House?
デイトナハウスを構成するのは、LGSと呼ばれる軽量鉄骨のパネルで、厚さ3.2mm、幅12.5cm、厚み5cmの「Cチャンネル」と呼ばれる部材を、横幅180cm、縦270cmの長方形に溶接して製作しています。対角線のクロスした部分は、「ブレース」と呼ばれる筋違いで、力の伝達を受け持つ大切な役割を持っています。「柱」と「梁」と呼ばれる縦と横の部材を使って軸組を作っていく一般的な建築とは違って、デイトナハウスはこのLGS パネルを連結することで住宅、ガレージ、別荘、店舗、マンションなどの様々な建築を可能とする、全く新しいカタチのシステムなのです。つまりこのLGS パネルを使った建物全てがデイトナハウスと言う訳です。パネルの枚数を数えるだけで、建築の広さ、およその予算がイメージできる分かりますと、パウダーコーティングが施されたその鉄の素材感が醸し出すハードボイルドな空間のテイストも持ち味です。

